

| | | | | | |
|---------|--|----------------------------------|--------------------------------|--|--|
| 講座名 | 【選択必修】今、学校教育に求められているものと教員としての力量向上 | | | | |
| 開講日 | 平成 28 年 8 月 5 日 (予備日 8 月 7 日) | | | | |
| 時間数 | 6 時間 | 講座の形態 | 講義 | | |
| 受講予定者数 | 30 名 | 主な受講対象 | 高校教諭 | | |
| 項目 | 学校を巡る近年の状況の変化 | 細目 | 客観的・具体的材料（各種報道・世論調査・統計等）の適切な利用 | | |
| 講座の到達目標 | 学校を巡る近年の状況の変化に対して、学校として、教員としてどのように対応していくか、また、教員としての力量向上をどのように進めていくかについて考察しまとめる。 | | | | |
| 講座の概要 | 各種報道・世論調査・教育関係調査などから、現在の学校教育に求められているものを把握し、それに対して、学校として、教員としてどのように応えていくかについて、受講者のこれまでの教育実践を踏まえた幅広い意見をもとに考察する。また、教員としての力量向上をどのように進めていくかについても考察する。 | | | | |
| 講座の計画 | 時限 | 内容 | | | |
| | 1 時限 | 今、学校教育に求められているもの | | | |
| | 2 時限 | 生徒、家庭、社会に見られる近年の状況変化について | | | |
| | 3 時限 | 学校として、教員としてどのように対応するか、教員としての力量向上 | | | |
| | 4 時限 | 教員としての力量向上 試験（60 分程度） | | | |
| | | | | | |
| 修了確認の方法 | 筆記試験の評価による | | | | |
| 成績評価の視点 | 講義内容を自分の文章でまとめているか | | | | |
| 備考 | 1 時限は 90 分 テキストは使用しない。資料は適宜配布する。 | | | | |
| 担当者 | 青木 瞳彦（岡崎学園高等学校 校長） | | | | |